

特記仕様書 地業部分

3. 土工事	敷地周囲には山留としてφ110mm 9.00を打込む。 残土地分は場外処分とする。
4. 地業杭打工事	栗石は原則として割栗石を使用すること。 使用杭はφ110mm 300φ、350φとする 試験杭は6.000 その他は5.000、6.000とし 杭支持力は32 ^t /本 杭打工法はアースオーガーとする。アースオーガーは基礎下端より2.0とする。
5. コンクリート工事	軽量コンクリートはパーライトコンクリート使用 セメントはJIS規格合格品使用とする コンクリートの所要圧縮強度は $F_{c28} = 180 \text{ kg/cm}^2$ とし係員の指示する標準偏差と見込んだ 調合強度とする コンクリートは生コンクリート使用とする。 地下に打る部は水密コンクリート使用とし所要強度は上記の通りとする